

長崎縣日中親善協議會

NEWS
INFORMATION
TOPICS
COMMUNICATION

NEWS

第

33

卷

発行：1997. 7. 10
長崎縣日中親善協議會
〒850 金崎 一丁目



在長崎中國總領事館新築落成

福建省政府代表團來縣



祝 在長崎中国総領事館新築落成



今年3月より、長崎市橋口町の旧県立盲学校跡地に工事が進められていました。在長崎中国総領事館がこのほど完成し、11月15日移転いたしました。なお、業務は11月18日より開始されております。

新しい総領事館は、鉄筋コンクリート2階建（延床面積1008㎡）で、玄関入口の床には花崗岩、ホールの部分は床、壁とも大理石を使用。1階は受付、ホール、応接室、事務室及び会議室など、また2階は職員宿舎や客室など充実した施設があり、以前と比べてずいぶんゆったりとした感じです。

開設以来5年半の間、業務を行うかたわら、地元自治会ともちつき大会を行ったり中国映画祭を催したりなど一般県民との交流も大切に育てられ、これらの交流を通して、中国と日本並びに長崎県との友好協力関係をより一層発展させてこられました。

今後、この総領事館が日中友好のシンボルとして県民に親しまれ、両国の絆がより一層深まり、相互の交流が促進されることが期待されます。



在長崎中華人民共和国総領事館
〒852 長崎市橋口町10-35
TEL 0958-49-3311

7月26日県民待望の 長崎県貿易協会上海事務所OPEN!!

県民待望の長崎県貿易協会上海事務所が7月26日オープンしました。これは長崎県及び県内経済団体等の共同事業によるもので横浜、大阪について全国で3番目。中国に日本の地方自治体として姉妹都市ベース以外として経済事務所を出すのは長崎県が初めてという快挙。この日、上海のガーデンホテルで事務所開設のレセプションが開かれ、柴田副知事、宮内県議会議長、その他経済界の方々が出席しました。アトラクションとして、上海少年宮による楽器の演奏や中国舞踏などが披露され、パーティーを盛りあげました。

事務所は空港から車で20分、本県からは初代事務所長として県商工課の井川博行氏が社任。

上海事務所では県内自治体・経済団体・企業等に次のようなサービスをしていますので、どうぞご活用ください。

- (1) 上海市をはじめ中国の経済情報の調査・提供
- (2) 県内企業の中国進出のアドバイス、現地活動の際の便宜供与
- (3) 長崎県の経済情報・引合いを中国関連企業に提供

又、上海市で出張活動される方がこの事務所にて短期・長期に共同入居することも可能です。デスク、FAX、コピー、電話などのオフィス施設を実費で利用できます。

社)長崎県貿易協会上海事務所
上海市延安西路2200号
上海国際貿易中心2002室
86-21-2750696



上海事務所は貿易センター20Fにあります



開所式での柴田副知事挨拶

ご挨拶

長崎県貿易協会上海事務所所長
井川博行



一昨年以來、貿易課を事務局として準備が進められていました上海事務所が、本年7月中国政府の許可のもとに開設の運びとなりました。

中国における外国の事務所設置はシステムが複雑であり決して容易とはいえませんが、それにもかかわらず実際の準備を開始して以来、約半年でスピード開設できたことは、ひとえに日本側・中国側の多数の関係者の方々のご尽力・ご協力のたまものであり、紙面をお借りいたしまして心から感謝の意を申し上げたく存じます。

上海市は本県からもっとも近い人口1,300万人の大国際商業都市であり、この上海市との経済交流促進が今後の長崎県経済発展の鍵を握っているといっても過言ではありません。開設以来、上海市の政府機関、民間会社と何回か懇談を持つ機会がありましたが、今後は長崎県の企業に対し非常に期待を寄せています。わたしたちの事務所では長崎県企業のビジネス発展のため、努めて中国の経済機関と親交を深め便宜を図りやすいような状況を確認してまいりたいと存じますので、中国と何らかの取引の可能性を探るような計画がございましたら、まず遠慮なくご一報下さるようお願い申し上げます。

最後に、今後多くの長崎県民の方々がビジネスなどに当事務所を積極的にご活用され本県の経済がますます発展することを祈念いたしまして開設のご挨拶といたします。

熱烈歓迎// 9月13日、福建省政府代表団来県



ハウステンボス視察



故 周恩来首相の詩碑を訪れて



見舞金を手渡される買省長

賈慶林福建省長を団長とする福建省政府代表団一行7名が9月13日から18日までの日程で来日され、本県には13日から15日まで滞在されました。一行は13日県庁を訪れ、高田知事と宮内県議会議長を表敬訪問した際、雲仙普賢岳噴火災害に対し見舞金を手渡されました。本県滞在中、三菱重工業長崎造船所や長崎オランダ村など産業状況を中心に視察されました。悪くも台風17号の影響で、視察コースの一部変更を余儀なくされましたが、長崎造船所では技術畑出身らしく、船の専門的な技術についての質問もされるなど熱心に見学されていました。

一行は、15日離崎されたあと、京都嵐山の故周恩来首相の詩碑をおとすれ、中国要人のサインを集めているという方からサインを求められた際にも、気軽に応じられていました。東京では桜内衆議院議長の議長官邸において親しく会見を行った他、経済人との意見交換など積極的に交流を深められ18日無事帰国されました。

福建省政府代表団メンバー (敬称略)

- 賈慶林 福建省長
- 任自瑜 福建省人民政府外事办公室主任
- 余金満 " 計画委员会主任
- 陳祖武 " 対外経済貿易委員会副主任
- 李雲華 " 対外貿易総公司總經理
- 陳廣根 " 人民政府弁公庁処長
- 李 達 " " 外事弁公室処長



記念植樹



後列一番左 古賀敏行さん

帰港式



長崎県の新しいシンボルマークとともに

記念植樹の際の意見交換では、お互い言葉が通じなくても、身ぶり手ぶりで、また、紙に漢字、英単語、絵などを描いて、相手の目を見つめ伝えることで意思の疎通ができたこと、上海、北京、天津でも言葉は通じなくても心で話すことができたことが一番今回の研修で、驚きとともに感激した。

また、中国の人々はいつものこやかに笑顔で応対してくれ、とても気持ちが良い。これは広大な大地の上で自然の中で生活しているからではないかと思える。

一度きりしかない人生を充実させ、生きていく上で財産となるのが人との出会いであると考え、この「九龍」においてのいろんな人との出会い、感激を忘れず、自分のものだけにせず地域、職場の友に語りかけ、すばらしい人間関係づくりをしていきたいと思えます。

グローバルな視野/素直な感動を/

8月24日、長崎の松ヶ枝埠頭に各界の団員が集い、全員が希望と不安に胸を弾ませ、まさに若者のパワーがみなぎっていた。

最初上陸したのは上海。異国の大地を踏みしめるのは初めてで、まるで幼い子供のように興奮していた。有名な少年宮では子供の教育、学習に対する考え方に熱意が感じられた。合唱部の歌声に感激し、そのお礼にと我が班も歌のお返しをした。このことで、ただ参観するだけでは得ることができない、目には見えない心の結びつきがあったように思える。

工人新村では労働者の方々の家を訪問したが、両親兄弟とともに工夫しながら暮らしているのを見て、人間味あふれる暮らしのように思った。我が国も、高齢化時代の到来に際して、今一つ考え直さなければならぬ課題のひとつではないだろうか。ふと考えさせられた。

長崎市 古賀 敏行 26歳

長崎福建経済交流促進団訪中

甲斐田経済部長を団長とする長崎・福建経済交流促進団26名が7月26日から8月2日の日程で訪中しました。一行はまず26日に行われた長崎県貿易協会上海事務所の開設レセプションに出席した後、福州と廈門両市において長崎・福建経済交流促進会議を行いました。会議では、コンピュータソフトウェア技術研修生受け入れ事業についての協定締結を行ったのはじめ、来年、友好県省10周年を迎えるにあたり、両県省の一層の友好と発展のため記念事業を実施することを確認しました。すでに福建省側からの具体的な事業の提案もあり、今後協議を進めていくことになりました。また、昨年11月開印が行われた長崎・福州直通貨物航路を一層発展させることについても、双方努力することで合意しました。福建省滞在中には、開発地区、経済特区、馬尾港、日中合資会社の視察や市内見学などを行いました。



長崎福建経済交流促進会議

ありがとうございました 第18回中国人墓地清掃



墓地清掃

恒例の中国人墓地清掃を本年も9月23日実施しました。幸い天候にも恵まれ、赤い彼岸花の咲く中、約1時間余り気持ちのよい汗を流しました。顔万栄中国総領事と片言の中国語でたのしく話をしながら作業を進める方や、初めて鎌を持って慣れない手つきで一生懸命草を刈る中学生の姿も見られました。

おかげさまですっかりきれいになり、みなさまのご協力に心より感謝いたします。

◎参加された方々
 長崎中国総領事館・長崎華僑総会・九州青年の船連合会・長崎ジュニアオーケストラ訪中団・長崎県地域婦人団体連絡協議会・長崎青年会議所・長崎女子商業高校・長崎西ライオンズクラブ・長崎県国際交流協会・アイセック長崎大学委員会・長崎県・長崎市・長崎県日中親善協議会



ぶらり福州散歩



長崎市には、多くの華僑の方々が生息しており、その95%以上が福建省の出身で言わば、中国文化、中華料理などは福建省からもたらされたといえます。特に、長崎の四福寺(崇福寺・興福寺・聖福寺・福濟寺)の本山(萬福寺)は福州に現存しています。

福州は、中国茶の主産地で、武夷の岩山でとれる岩茶や鉄観音、ジャスミン茶が特に有名です。烏龍茶は日本人ばかりでなく、欧米でも静かなブームをよんでいます。その昔、皇帝に奉納したといわれる壺壺で取れる「大紅袍」と呼ばれる烏龍茶は今も健在で、木に赤いタスキがかけられているそうです。また、市内の各ホテルには温泉があり、皮膚病、湿しん、関節炎などに効果があるといわれています。皆さんも旅で疲れた時にはゆっくり温泉にでもつかってみてはいかがですか?日本の温泉とは違った気分を味わえるかも。

名物料理

閩菜と称される福建料理は、材料を厳選し、海の幸を多く使い味付けが淡泊なこと、海産物が多いことなどで、日本人の口に一番合うといわれています。

・**仏跳鱈**——200年の歴史を持ち、30種類の材料と10数種類の香辛料を使い、100をこえるプロセスの加工を経てからさらに紹興酒の壺に入れて密封し、食前にゆっくりと焼いて暖めて食べるそうです。清代の頃、その美味に魅せられ、それを食べるため壺を跳び越えて環俗した僧もいたということからその名がつけられたということです。

見どころ

・**鼓山**——福州市の東郊外、閩江の北側にあり、海拔1400メートル。山頂に太鼓のような巨岩があるので「鼓山」と呼ばれ



今年4月アジア交流財団の招きで福州市より来県し、現在長崎大学で日本語の研究をしている計華さんによるさとを紹介していただきます。



2000年余りの歴史を持つ古い都市福州市は中国南東沿岸福建省の省都で、人口166万人、面積3208平方キロで5つの区と8つの県に分けられ、省の政治、経済、文化などの中心となっています。北宋の時代、福州のいたるところに榕樹(ガジュマル)が生い茂っていたので別名「榕城」とも呼ばれてきました。特産物の脱胎漆器は北京の景泰藍・景徳鎮の陶磁器と共に中国の三大工芸美術品として有名です。その他寿山石細工、刺繍などがあげられます。

ここ数年、国の対外経済開放政策に恵まれ、市内は大きく発展したばかりでなく工業農業貿易など各部門にも活力を与え、福州地区の経済発展を促進させています。市民は美しい都市である福州市を建設するため一生懸命に努力しています。



ています。大頂峰の盤石の上に刻まれている「天風海濤」という四つの文字は朱熹(朱子)の真筆。また、遣唐使の一人として渡った空海の上陸記念碑もあります。

・**烏石山**——山間に36の奇景がある唐代からの景勝地で、道山とも呼ばれ、200を超える摩崖題刻があります。その他、于山・西湖・馬尾港など



- 福建省—長崎県
- 広西チワン族自治区—熊本県
- 福州市(福建省)—長崎市
- 福州市(福建省)—那覇市
- 廈門市(福建省)—佐世保市
- 漳州市(福建省)—諫早市
- 泉州市(福建省)—蒲添市
- 桂林市(広西チワン族自治区)—熊本県
- 広州市(広東省)—福岡市
- 大連市(遼寧省)—北九州市
- 大同市(山西省)—大牟田市
- 合肥市(安徽省)—久留米市
- 揚州市(江蘇省)—唐津市
- 武漢市(湖北省)—大分市
- 煙台市(山東省)—別府市

こんなにあります、九州・中国友好都市。

休息一下 菜单(メニュー)

中国旅行の楽しみは名勝旧跡の観光もさることながら、やはり本場中国料理を思う存分味わえるということではないでしょうか。

しかし広い中国のこと、所変われば品変わるで、これを料理でいえば「東酸、西辣、南甜、北鹹」つまり東はすっぱく、西は辛い、南は甘い、北は塩辛いという意味です。

歩き疲れてちょっとお腹も空いてきたのでいざレストランへ。ところがホテルや大きなレストランではメニューに日本語や英語が併記されていることもありますが、町の食堂ともなればただ漢字のオンパレード。しかも小さな黒板にチョークでびっしり。しかしご安心下さい。料理名には一定の法則があり、その仕組みさえ解れば意外と簡単なのです。つまり、材料、切り方、調理法、味付け、形などが組み合わさってできているのです。例えば、

炸	鶏	塊	醬	爆	肉	丁
揚げる	とり肉	かたまり	みそ	高温で炒める	豚肉	さいの目切り

(トリのから揚げ) (豚肉のさいの目切りみそ炒め)

涼	拌	三	絲
つめたい	あえもの	三種の材料	細切り

(3種の材料を細切りにしたあえもの)

調理法		調味料	
拌	あえもの	醬	味噌
炸	油で揚げる	醬油	しょうゆ
爆	高温の油でサッと炒める	醋	酢
炒	油で炒める	辣椒	唐辛子
炆	調味料をまぶして揚げる	牛奶	バター
烤	直火で焼く		
溜	あんかけ		
湯	スープ		
材料		切り方	
肉	豚肉	絲	せん切り、細切り
猪肉	豚肉	片	薄切り、短冊切り
蛋	卵	丁	細目切り
火腿	ハム	塊	ブツ切り
海参	ナマコ	泥	おろし
帶魚	タチウオ		
鴨子	アヒル		

長崎には中華料理店がたくさんあります。一度挑戦してみてください。

迫ちゃんの留学日記

こちらへ来て3カ月が過ぎましたが、いろんな方のアドバイスのお陰で初めての海外生活も思ったより快適です。しかし、朝夕のラッシュ時にはどこからわき出すのか自転車であふれ、うっかり歩いていると衝突しそうになります。授業は午前中だけで、精読、听力、会話の三つの科目を別々の先生から習っています。マンツーマン形式にも大分慣れて、授業中はほんの少しですが中国語で世間話ができるようになり、気分的に緊張することなく楽になりました。現在、留学生はわたしを含めて8人。カナダ1人、アメリカ2人、スイス2人、香港1人、日本2人です。もう一人の日本人は23歳の女性で、中国語はペラペラで、時々通訳になってもらっています。ここでは現在日本語熱が高く、英語と並んで夕方のテレビ番組で日本語講座があります。それ程人気があり、街でも何度か日本語で通じました。ホテルや大学の食事はここが海に近いせいか海の幸を豊富に使い、1日に1度は必ずエビ料理が出てきて、日本にいる時より栄養状態は改善されたようです。味は薄めであっさりしています。

しかし、先日旅行した江西省の料理は福州より数段辛いもので、ピーマンかなと思って食べたものが実は青唐辛子のようなもので、今思い出しても具合が悪くなるほどでした。又、カエルやアヒル、ニワトリの足先、変わった川魚など初めて経験するものもありました。

現在、福州市は都心部の拡張工事及びビルの建設ラッシュで、5年前は都市郊外だったこの大学も都心部に組み込まれ、大学前の産業道路を挟んで向かい側は工場が立ち並んでいます。

今のところ体調も万全で、自分なりに楽しんで生活しています。福州の状況など分かってきたら又報告したいと思います。再見

迫 直樹(25歳):長崎県職員(諫早県税事務所)。現在、福建省の招へいにより福州大学で語学研修中。

在長崎中国総領事館新築落成記念

中国江南旅情

杭州・蘇州・無錫・上海
5日間の旅 (長崎空港発着)

- ・旅行期日 平成4年2月14日(金)～2月18日(火)
- ・会員特別価格 **98,000円** (一般価格138,000円の内、長崎県日中親善協議会より40,000円を補助しています。)
- ・申込金 **20,000円**
- ・募集人員 **30名様** (先着順)
- ・募集締切 平成4年1月10日(金) (但し、定員になり次第締切ります。)

日程

日次	スケジュール	宿泊地
1	長崎→上海・上海市内観光	上海
2	上海→杭州・西湖遊覧、杭州観光	杭州
3	杭州→蘇州・蘇州市内観光	蘇州
4	蘇州→無錫・太湖遊覧、無錫市内観光 -----上海	上海
5	ショッピング 上海→長崎	

全食事・観光付, 添乗員同行

杭州

天然の絵画のような西湖にため息さえもでるひととき。マルコポーロが「世界一の富裕な都市。西湖は天国を思わせる」と語ったほどの杭州。この街の美を代表するのが西湖。三潭印月は月を鑑賞する景観地。3つの不思議な造形の石塔が建ち、湖に幻想的な影を投げかけています。臨済宗の総本山靈隠禅寺や1,452mにもおよぶ銭塘江大橋が眼下に眺められる六和塔など見どころもたっぷりの街です。

旅行企画/長崎県日中親善協議会
後援/長崎県・在長崎中国総領事館
協賛/松藤商事株式会社
旅行主催/JTB長崎支店 (運輸大臣登録一般旅行業第64号)
☎(0958)24-3200



●政府登録・日本ホテル協会加盟
長崎パークサイドホテル
〒852 長崎市平和町14番1号 ☎45-3191

Romantic City Hotel



HOTEL NEW NAGASAKI
ホテルニュー長崎
〒850 長崎市大黒町14番5号 ☎(0958)26-8000